

授業について

1. 授業について

(1) 学期

本学は、次のとおり前期・後期のセメスター制としています。セメスター制とは、一つの授業を一つの学期の中で集中的に学修し、学期毎に完結させることで学修効果を高めることを目的とした制度です。

前期 4月1日から9月30日まで ※2023年度 前期授業開始日：4月10日
後期 10月1日から翌年3月31日まで ※2023年度 後期授業開始日：9月25日

前期授業	各年度の前期のセメスターで完結する授業
後期授業	各年度の後期のセメスターで完結する授業
集中授業	期間を限定して集中して行う授業 (例：土日のみで実施、夏期休業期間で実施)
臨時授業	特別講義など

(2) 単位制

授業科目を履修し、その試験等に合格すると所定の単位が与えられます。1単位の授業科目を45時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準とし、授業の方法に応じ、当該授業による教育効果、授業時間外に必要な学修等を考慮して、次の基準により単位数を定めています。

講義・演習	15時間をもって1単位とする。(教育上必要があるときは、30時間の講義をもって1単位とすることができる)
実験・実習・実技	30時間をもって1単位とする。(教育上必要があるときは、45時間の演習をもって1単位とすることができる)

履修に関する内容

(3) 授業科目の種類

■ 科目群

教 養 科 目 群	自らの特性や希望を見定めるために、食料産業に密接に関係する深い教養を学ぶ。
基 礎 科 目 群	学習・研究を進めていく上で必要な基礎的知識と技術を学ぶ。
共 通 科 目 群	高度な専門性を獲得するための科目に接することで、実践力を形成するためのマーケットインの発想や現場の経験を学ぶ。
専 門 基 礎 科 目 群	各分野の高度な専門知識や技術を学ぶための前提となる知識・技術を学ぶ。
専 門 科 目 群	各分野の高度な専門知識・技術を学ぶ。

■ 必修科目、選択科目等

本学の各科目は、必修科目、選択科目、自由科目から構成されています。

必 修 科 目	卒業のため必ず単位を修得しなければならない科目
選 択 科 目	定められた条件内で選択できる科目
自 由 科 目	卒業単位に含まれない科目

修業年限・在学制限

修業年限は4年です。また、8年を超えての在学はできません（学則第14、15条）。また休学期間は在学期間を含めません。

■休学については学生便覧P9を参照してください。

授業時間割

本学の授業時間は次の通りです。授業科目によっては別に指定することがあります。

また、本学では1時限の授業を90分と規定しています。

第1時限	9 : 10 ~ 10 : 40
第2時限	10 : 50 ~ 12 : 20
昼 休 み	12 : 20 ~ 13 : 10
第3時限	13 : 10 ~ 14 : 40
第4時限	14 : 50 ~ 16 : 20
第5時限	16 : 30 ~ 18 : 00

■この時間割は、胎内／新潟キャンパス共通です。

*授業科目によっては授業時間が変更される場合があります。この場合はUNIPAの掲示で知らせるか、授業内に担当教員が指示します。

*土曜日、日曜日、祝日も必要に応じて授業を行うことがあります。

クラス編成

本学では、科目によってはクラスをいくつかに分けて授業を行います。

同じ科目であってもクラスによっては開講学期、開講日、時限が異なる場合があります。

以下一覧表を参照し、詳細は自身のUNIPAにログインし時間割を確認してください。

科目名	クラス編成方法
総合英語Ⅰ・Ⅱ	プレイスメントテストの結果により編成
総合英語Ⅲ・Ⅳ	1年次履修状況を考慮しコース（アグリ・フード・ビジネス）ごとに編成
英語プレゼンテーション演習Ⅰ	2年次履修状況を考慮しコース（アグリ・フード・ビジネス）ごとに編成
英語プレゼンテーション演習Ⅱ	3年次履修状況を考慮しコース（アグリ・フード・ビジネス）ごとに編成
コンピュータリテラシーⅠ・Ⅱ	学籍番号により編成
からだと健康	前期履修と後期履修に分けて編成
スポーツ実践	前期履修と後期履修に分けて編成
基礎ゼミⅠ	1ゼミあたり10名～15名ずつに分けて編成
基礎ゼミⅡ	コース（アグリ・フード・ビジネス）ごとに編成